



夏の害虫被害に注意

今回のトピックス

2022年8月7日福島県に住む60代男性が草刈り中に蜂に刺されてアナフィラキシーショックに陥り死亡する事故が発生しました。郡山消防本部管内では、8月に入り蜂刺されによる被害が8件確認されていることから注意を呼び掛けています。



ハリマでもバルコニー清掃中に蜂に刺された事故があったんだって。それもちょうど8月のことだったみたいだよ。

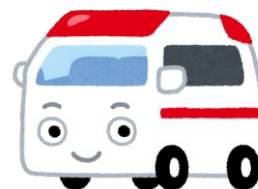
蜂は8月から10月にかけて狂暴化します。通常は二回目以降からですが蜂に刺されるのが初めてでもアナフィラキシーショックになることがあるそうですよ。



アナフィラキシーショックとは？

- ◆蜂毒アレルギーを持った人が刺されたとき10%が発症する。
- ◆「全身性のじんましん」「血圧低下」「呼吸困難」「意識障害」などの症状が起こる。
- ◆発症期間が10～15分の為、治療が間に合わないことがある。

アナフィラキシーショックが疑われる場合は
すぐに救急車を呼びましょう！





蜂に襲われるのは怖いよね…
でもどうしてこの時期は狂暴になっているのかな？

今の時期は繁殖期で女王蜂を守る為に普段より攻撃的になっているんです。
蜂の数も増えるので被害者が多くなるんですね。
蜂以外にも夏によく見かけるようになる害虫は数多くいます。



夏に現れる害虫例

◆ノミ・ダニ

→かゆみやアレルギーの原因となります。

◆ゴキブリ

→雑菌やウイルスを多く持っています。

◆ジバムシ

→食害や幼虫の場合刺すこともあります。

◆ヒロヘリアオイラガ

→「でんき虫」とも呼ばれ、刺されると赤くなりしばらく痛みます。

◆アオカミキリモドキ

→危険を感じると毒を出し、水ぶくれや痛みが生じます。

など

害虫を見かけても下記のような行動は避けましょう。

- ・害虫に近づく、さわる
- ・自分で害虫を駆除しようとする

外での作業の際は十分に注意をし、
この夏も元気に乗り切ってください！！

